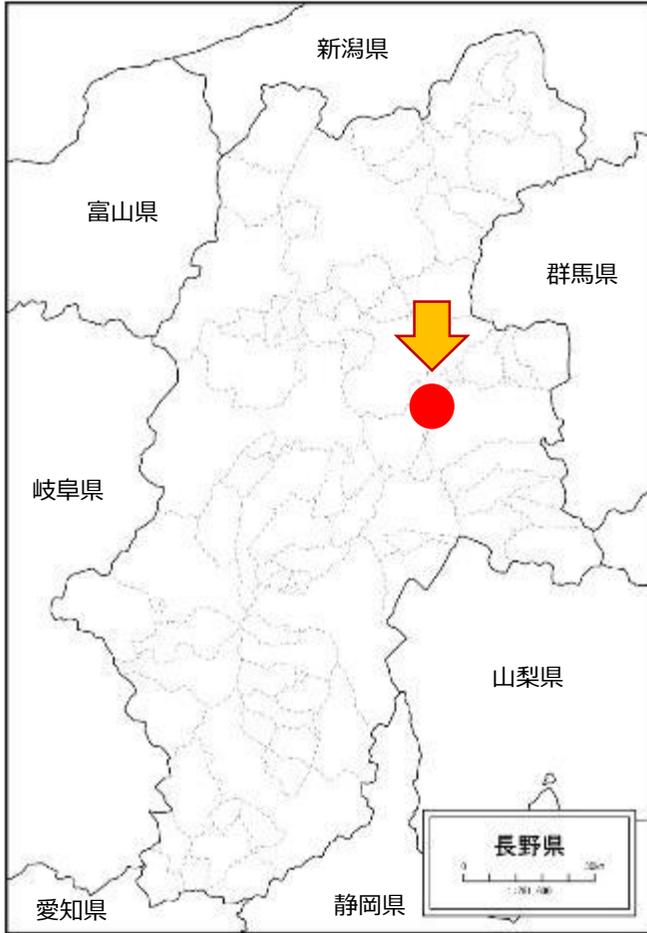


場所



基本情報

R2.8.1現在

- 人口：6,978人 ■世帯数：2,842世帯
- 面積：66.87km²（人口密度 105人/km²）
- 主な地域内の移動手段：
自家用車、コミュニティバス、
福祉型デマンドタクシー

特徴

地理・交通

鉄道だと、東京から105分、名古屋から4時間。車だと、高速道路を利用して、東京から約3時間、名古屋から約3時間15分に位置します。

気候
(冬の様子)

- 8月の平均気温は22.6℃、1月は-2.2℃。標高が600～1500mの高原の気候が広がります。降水・降雪量は少なく、雪かきは年に数回程度です。
- 車を持つならスタッドレスタイヤが必須です！

名物

- 白樺高原は東信州で軽井沢に次ぐ人気のリゾートエリアです。
- たてしなのりんごや蓼科牛は地元の名産品として高い品質と人気を誇ります。すべては蓼科山の湧水と豊かな自然のおかげ。

PRポイント

- 多様な働き方・暮らし方をしている方が多くいます。詳しくは立科町移住定住支援サイトの[インタビューページ「一人多役」](#)欄をご覧ください。
- [おためしテレワーク](#)や[ワーケーション](#)、[移住体験](#)も実施中です。

移住の取組

移住支援制度

- 住まいの支援…空き家改修や片付け経費に対する補助金上限50万円、新築住宅補助金最大150万円、空き家バンク制度によるマッチング
- 移住サポートセンターの職員による移住前から移住後までの相談支援

担当からのメッセージ

- 近年、立科町には移住者の方が増えてきています。移住希望者の方も多くいらっしゃいます。移住には事前の情報収集・準備が欠かせません。セミナーでぜひ多くの疑問点を解消してください。
- 事前予約制で月に2回、[オンライン相談会](#)も実施しています。

連絡先

【立科町役場 移住サポートセンター】

電話：0267-78-5645 立科町移住定住支援サイト →
E-mail：t-iju@sas.janis.or.jp



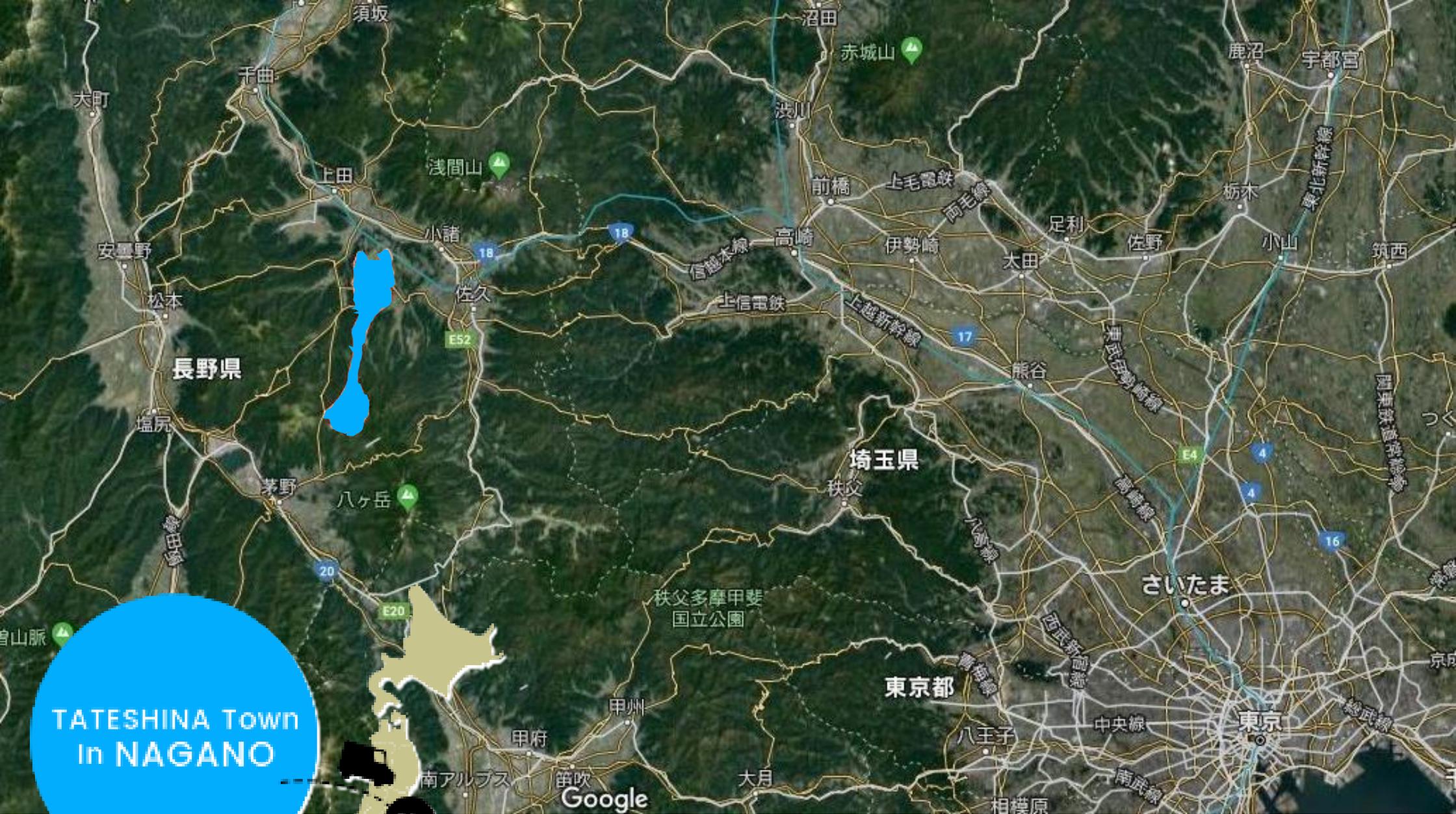
Let's go to Tateshina town

〜〜長野県立科町へ〜〜

旅する🍷移住

抜群の環境と感動がそろっている町で暮らす。

私らしい生活を豊かに丁寧に。



TATESHINA TOWN
In NAGANO

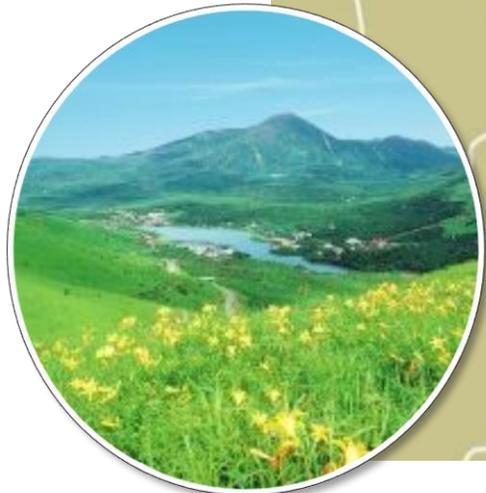


東京からの最短時間
新幹線+車で1時間45分、車で3時間



里山エリア

高原エリア



TATESHINA

- ☑ 里山と高原 / ハイブリッドな田舎町
- ☑ 広い通勤範囲
- ☑ 蓼科山の湧き水が水道水
- ☑ 佐久平駅まで30分 / 東京まで75分
- ☑ ICまで20~30分 / 関東・中部・北陸へ

里山エリア



教育施設、温泉
スーパー、コンビニ、郵便局
農産物直売所、医院、歯医者など
生活に必要な店舗がコンパクトにまとまっています



里山エリアから近隣の市街地まで、車で30分
通勤可能エリアが広く、週末の買物にも困りません



上空から里山エリアを撮影



たてしな保育園の園児たち



りんごの収穫



中山道の宿場町

高原エリア

蓼科山のふもとと標高1,530m

信州を代表する高原“白樺高原”

リゾート感満載の女神湖・白樺湖

ペンションや別荘地が並ぶ観光エリア





上空から蓼科山エリアを撮影



白樺の森がひろがる



高原でのヨガ体験



スノーリゾートも充実

移住サポートセンター



地域の交流拠点ふるさと交流館「芦田宿」
(旧金融機関)

- 移住前のご相談
- 移住後の立ち寄り場所
- コミュニティの拠点



立科町役場
地域おこし協力隊
牧内久美

2017年5月就任 / 千葉から立科町へ移住

立科町の風景、美味しい水と食べ物、町の人の人柄に魅かれ、立科町に移住しました。都会では感じられなかった季節の移り変わりを感じながら充実した毎日を過ごしています。移住される皆様の支援をしています。お気軽にお声かけください。

住所：長野県北佐久郡立科町大字芦田2530-2 電話 0267-78-5645 メール t-iju@sas.janis.or.jp

移住体験住宅



○ 6泊7日まで / 無料

○ 年4回利用可能

○ 家具・家電付き

予約は 立科町移住定住支援サイトから <https://www.tateshina-iju.jp>

コロナ感染症対策のため、受入条件あり

移住者の数

